

<教材>

単元

小学校>国語（光村図書）>第3学年>対話の練習>こんな係がクラスにほしい>第2時

タイトル：

児童が意欲をもって臨む対話の学習～目的意識をもつことで自主的な対話にする～

キーワード：(5個以内)

話す・聞く、対話、係、グループ

0-1. (任意) 本単元の位置づけ

0-2. (任意) 本単元（節）における本時の位置づけ

本時は話し合いの第2時である。前時に考えを広げる話し合いとまとめる話し合いの2つの方法を学び、本時はそれを実践する時間である。

1. 授業目標：(一言で)

学校生活がより楽しくなるような係を話し合って決めよう。

2. 授業目標：(ある程度具体的に)

本時は話し合いの第2時である。前時、話し合いの目的や方法、気を付けることについて確認した。本時はそれらを生かして、児童が実践する時間である。

本時行う話し合いは2種類ある。一つ目は考えを広げる話し合い、二つ目は考えをまとめる話し合いだ。それぞれに方法や注意点があるため、話し合いを行う前に全体の場で復習し、全員が同じように話し合いに臨む姿勢をつくりたい。そして、教員は机間巡視を行う中で話し合いの様子をよく観察し、うまくいっていないところにはサポートに入ったり、うまくできているところを紹介したりできると良い。

3. 本教材のポイント

本時は話し合いの実践の時間であるが、話し合いをして終わりにしてはいけない。前時学んだことを生かしながら実行してみることで、うまくできることやうまくできないことが明確になってくる。それらを集約していくことで、授業の時間だけでなく、日常生活でも生かせる力が身に付いていく。

そこで本時は、各話し合いが終わったときに教員がよい姿を紹介する時間を設けた。これにより、よい姿を具体的な姿でイメージできるだけでなく、一度抽象化してから自分の中に落としこむことができる。また、授業終わりの振り返りで「よかった姿」や「悪い姿」ではなく、「うまくできたこと」と「うまくできなかったこと」を振り返ることで、その理由や次に同じようなことをするときの目標設定を考えやすくした。

4. 授業デザイン

1. (例) 導入	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時学んだ話し合いの方法を振り返る。 ・今回の話し合いの目的を確認するために、単元目標を全員で読む。 <p>「みんなが学校生活を楽しく過ごすための新しい係を、全員が納得するように話し合って考えよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の課題を提示する <p>「学校生活がより楽しくなるような係を話し合って決めよう。」</p>	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えを広げる話し合いでは、仲間の意見を否定してはいけないこと、考えをまとめる話し合いでは多数決やじゃんけんで決めてはいけないということを再確認する。 <p>* 目的から逸れた話し合いにならないように、単元目標を板書し、目的に線を引く。</p> <p>* 考えをまとめる話し合いで大切な「全員が納得するように」という箇所にも線を引いて強調しておく。</p>
2. 展開①	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・決まりを板書に示し、再度全体で確認する。 ・考えを広げる話し合いをする。 <p>・ホワイトボードを用意し、前時、各自が付箋に書いた係を貼ったり、メモしたりしながら話し合いを進める。</p> <p>・話し合い終了後に、机間巡視していてよかった姿を紹介する。</p>	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が話し合いの途中で確認できるように、考えを広げる話し合いの決まりを板書に位置づける。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が話す ・理由や目的を確かめる ・わからないところやもっと知りたいところは質問する ・他の人の考えを否定しない </div> <p>* 話し合いがうまく進んでいないグループがあったら、児童が話し合いの流れをつかめるまで進行役として入る。</p> <p>* 話し合いを机間巡視しながら良いと思った発言や質問、問いかけをメモしておく。</p>
3. 展開②	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終的に、係の名前、目的、仕事内容を発表するときに見やすくできるようにまとめ方を示す。 ・決まりとまとめ方を板書に示し全体で確認する。 ・考えを広げる話し合いをする。 	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が話し合いの途中で確認できるように、考えをまとめる話し合いの決まりを板書に位置づける。

<p>・話し合い終了後に、机間巡視していてよかった姿を紹介する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが学校生活をもっと楽しむための係を考える ・同じところと違うところを整理する ・多数決やじゃんけん× ・話し合って考えをまとめる </div> <p>*整理のしかた（ホワイトボードでのまとめ方）を事前に示しておき、どのグループも同じようなまとめ方ができるようにしておく。</p> <p>*話し合いがうまく進んでいないグループがあったら、児童が話し合いの流れをつかめるまで進行役として入る。</p> <p>*話し合いを机間巡視しながら良いと思った発言や質問、問いかけをメモしておく。</p>
<p>4. まとめ</p>	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いでうまくいったこととうまくいかなかったことを振り返る。 ・次回の見通しをもつ。 	<p><指導上の留意点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうしてうまくいったのか、どうしたらうまくできるようになるかも同時に書くようにする。 *振り返りの時間が少なくなる可能性が高いため、本時は各自の振り返りで終わり、次回振り返ったことを交流するようにする。 *早く終わった場合は近くの人と交流する。

5. 作成者から一言

活動中心の授業では、時間の確保などの観点から、やりっぱなしで終わってしまうことがあります。しかし、大切なことは振り返りをして、日常生活に生かしていくことなので、振り返りの時間を十分に確保してください。

○月○日○曜日

こんな係がクラスにほしい

単元の目標 **目的**

みんなが学校生活を楽しく過ごすための新しい係を、全員が納得するように話し合って考えよう。

課題

学校生活がより楽しくなるような係を話し合って決めよう。

○考えを広げる話し合い

- ・全員が思いついた係を話す(かならず)
 - ・理由や目的をたしかめる
 - ・分からないところやもっと知りたいことはしつもんする
 - ・ほかの人の考えをひていしない
- ×「でも」「そうじゃなくて」

○考えをまとめる話し合い

- ・みんながもつと学校生活を楽しむための係を考える
- ・同じところとちがうところを整理する
- ・多数決、じゃんけん×

○まとめ方

- 話し合いでよかったすがた
- ・同じような仕事の係をまとめた
 - ・くわしく話せるように、しつもんしていた

係の名前	○○○○係
目的	クラスみんなをえがおにする
仕事内容1	すること
仕事内容2	すること

○ふりかえり

話し合いをしてうまくいったことは○○です。なぜうまくいったのかというところ…。話し合いでうまくいかなかったことは○○です。次に話し合いをするときは…。